

福岡県勤労者山岳連盟 登山学校特別公開講習

大山の雪崩事故から学ぶ講習会

今年も残り少なく寒さも本格的にやってくる季節、白く輝く山へ行きたくなるシーズンはもう間近です。さて雪の山はどこを目指そうか、私たち福岡県からだやはり伯耆大山の存在は大きい。しかし振り返ると今年の3月に福岡県からの登山者3名が雪崩に流され遭難した事故は記憶に新しく、ちょうど事故の前後で所属の会員からは山行計画も出されていました。雪崩があったといっても行けるだけの登山力を持ち合わせている私たちに山行をしないという選択肢は難しい。だからもっと雪崩を学ぶべきで、そのリスクを理解し計画を立て山頂を目指したい。その学ぶ機会を今期は縁あってつくり出すことができることをさまへお知らせします。学ぶのは雪崩の事故について調査研究し防止への活動を第一線で活躍されている、「雪崩事故防止研究会」代表、阿部幹雄氏から。氏は大山の事故後に現地入りされ調査を行い専門誌「山と溪谷」でレポート掲載。そのご本人から「大山に向かう登山者が多い福岡での啓発に必要性を強く持っています」と言葉をいただいています。雪山へ興味のある皆さん、ささあ一緒に学びましょう。

～ 日時 ～ 2024年12月21日（土） 13：20受付開始

～ 内容 ～ 13：50（90分）大山の雪崩事故を中心とした事例から学ぶ
15：20（10分）休憩
15：30（60分）サーチ&レスキュー座学

～ 場所 ～ 博多市民センター 視聴覚室（5階）所在地：福岡県福岡市博多区山王1-13-10
[アクセス] バス「山王公園前」下車 徒歩3分

○博多駅からお越しの方

博多バスターミナル1階13番乗り場から8・17・29・40・44・45番
都ホテル前の「筑紫口」から8・17・29・40・44・45番

地下鉄「東比恵駅」下車 徒歩15分

～ 参加料 ～ 無料 ※募集定員60名、いっぱいになり次第締め切ります。

～ 申込み ～ [先行募集] 11月1日より 県連加盟山岳会会員（専用フォーマットにて）
[一般募集] 11月20日より 一般登山者（専用フォームにて）

フォームリンク：<https://forms.office.com/r/HjsiQyywr1>

または下記のQRコードからアクセス

～講師紹介～ 阿部幹雄氏



1953年愛媛県生まれ、札幌市在住。写真家、ビデオジャーナリスト。雪崩事故防止研究会代表、雪氷災害調査チーム前代表、北大山スキー部OB。中国高峰の遭難で生き残り、長く8名の遺体の捜索収容活動を行ってきた。第49、50、51次南極観測隊セール・ロンダーネ山地地学調査隊フィールドアシスタント。南極野外食（フリーズドライ製法）を開発。南極野外食は宇宙食となり、7名の日本人宇宙飛行士に南極観測隊から提供された。2023年に「JAXA宇宙日本食」として6品目の認証を取得。YouTube「MIKIOジャーナル」、著書「那須雪崩事故の真相～銀嶺の破断」、「証言 雪崩遭難」、「生と死のミニャ・コンガ」（山と溪谷社）ほか多数。

